

SSH 不正 な パケットの脆弱性

severity	アドバイザーID : cisco-sa-20021219-ssh-packet	CVE-2002-1359
	初公開日 : 2002-12-19 23:00	CVE-2002-1360
	バージョン 1.7 : Final	CVE-2002-1357
	回避策 : Yes	CVE-2002-1358
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

セキュア シェル (SSH) サーバのためのサポートが含まれているある特定のシスコ製品は SSH サーバがデバイスで有効になる場合サービス拒否 (DoS) に脆弱です。影響を受けたデバイスの不正 な SSH パケット 誘導によりデバイスのリロードを引き起こす場合があります。認証はパケットが影響を受けたデバイスによって受け取られることができるように必要ではないです。Cisco IOS® の SSH サーバはデフォルトでディセーブルにされます。

Cisco は問題をできるだけ早く訂正するためにフリーソフトを使用できるようにします。

不正 なパケットは SSHredder テスト スイートを使用して Rapid7、Inc.[回避策](#)利用できますからの生成することができます。Cisco PSIRT はこの脆弱性のあらゆる悪質な宣伝に気づいていません。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20021219-ssh-packet> で利用できます。

該当製品

修正済みソフトウェア

SSH サーバのためのサポートが含まれている複数のシスコ製品は SSH サーバが有効になる場

合脆弱です。

脆弱であるシスコ製品は下記のものを含んでいます:

- [ソフトウェア バージョン および 修正](#) 下記の例で示されている Cisco IOS の影響を受けたバージョンを実行する Cisco ルータおよび Catalyst スイッチ
- Cisco コンテンツサービススイッチは CSS11501、Cisco WebNS 5.10、5.20、か 7.10 を実行する CSS11503 および CSS11506 を模倣します
- 12.00T か 12.01T を実行する Cisco Aironet 1200 シリーズ アクセス ポイント
- 12.00T か 12.01T を実行する Cisco Aironet 350 シリーズ アクセス ポイント
- 12.00T か 12.01T を実行する Cisco Aironet 340 シリーズ アクセス ポイント
- 12.00T か 12.01T を実行する Cisco Aironet 350 シリーズ ワイヤレスブリッジ
- Cisco PIX ファイアウォール
- Cisco ONS 製品: ONS15454、ONS15327 および ONS15600
- Firewall Services Module (用のおよび Cisco 7600 シリーズ ルータ FWSM) Cisco Catalyst 6500 スイッチ

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

SSH サーバの機能性が含まれているシスコ製品は脆弱ではないために確認されない下記のものを含んでいます:

- Cisco CatOS が稼働している Cisco Catalyst スイッチ
- Cisco VPN3000 シリーズ コンセントレータ
- Cisco Secure Intrusion Detection System (NetRanger) アプライアンス
- Cisco Secure Intrusion Detection System Catalyst モジュール
- Cisco SN5400 シリーズ ストレージ ルータ
- CiscoWorks 1105 Wireless LAN Solution Engine (WLSE)
- CiscoWorks 1105 Hosting Solution Engine (HSE)
- Cisco ONS 製品: ONS15310
- Cisco ONS 製品: ONS15530、ONS15540

改訂履歴

リビジョン番号 1.7	2005- Octob er-19	該当製品、詳細、Software バージョンおよび修正 および 回避策 セクションへの Cisco Firewall 追加されたサービス モジュール (FWSM)。
リビジョン番号 1.6	2005- Octob er-12	該当製品、詳細、Software バージョンおよび修正 および 回避策 セクションへの追加された Cisco ONS 製品参照。
リビジョ	2003- Octob	ソフトウェア リリース 12.1EA のための更新済エントリ

ン番号 1.5	er-28	
リビジョン番号 1.4	2003-October-13	影響を受けたに変更される Cisco PIX Firewall のための訂正されたステータス。
リビジョン番号 1.3	2003-January-24	Aironetデバイスのための更新済修正済みソフトウェアは最終に、ステータス変更しました
リビジョン番号 1.2	2003-January-16	Content Service スイッチおよびワイヤレスアクセスポイントが含まれる該当製品および修正済みソフトウェアの更新済リスト
リビジョン番号 1.1	2002-December-20	HSE および WLSE が含まれる該当製品の更新済リスト
リビジョン番号 1.0	2002-December-19	初版リリース

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。